

**技術・家庭科(家庭分野) 第1学年**

江戸川区立松江第五中学校

| 単元名                  | 時数 | 単元の到達目標(小単元のねらい)  | 単元のまとまりの評価規準  |   |   |
|----------------------|----|---|---|---|---|
|                      |    |   | 知識・技能   | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度   |
| 家庭分野のガイダンス           | 1  | ○小学校家庭科の学習をふり返るとともに、3学年間の学習内容の見直しをもつ。<br>○各内容と家族・家庭の基本的な機能が関連していることに気づく。  | ・自分の成長と家族や家庭生活との関わりについて理解している。<br>・家族・家庭の基本的な機能について理解している。<br>・家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付いている。 | ・家族とのかかわりについて問題を見いだして課題を設定している                            | ・家族とのかかわりについて、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。   |
| 自分の成長と家族・家庭生活        | 1  | ○家庭での活動を考え、家族・家庭の基本的な機能について理解する。<br>○小学校での学習を思い出し、家庭の働きと、それを支える活動について考える。 | ・自分の成長と家族や家庭生活との関わりについて理解している。<br>・家族・家庭の基本的な機能について理解している。<br>・家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付いている。 | ・家族とのかかわりについて問題を見いだして課題を設定している                            | ・家族とのかかわりについて、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。   |
| 住まいのはたらき<br>和式洋式の住まい | 2  | ○住まいの基本的な役割について理解する。<br>○日本の伝統的な住まいの特徴を知る。                                | ・自分の成長と家族や家庭生活との関わりについて理解している。<br>・家族・家庭の基本的な機能について理解している。<br>・家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付いている。 | ・住生活について問題を見いだして課題を設定している。                                | ・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 |
| 生活行為と住空間             | 1  | ○住まいの空間の使い方について理解する。<br>○さまざまな生活によって、住まい方の工夫があることを理解する。                   | ・家族の生活と住空間との関わりが分かりについて理解している。  | ・家族の安全を考えた住空間の課題について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 |   |
| 家庭内事故への備え            | 1  | ○家庭内の事故の種類と、その原因を知る。<br>○幼児や高齢者の安全を考えた住まい方について工夫する。                       | ・家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。  | ・住生活について問題を見いだして課題を設定している。                                | ・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 |

|               |   |   |  |  |   |
|---------------|---|---|--|--|---|
| 災害への備え        | 2 | ○地域さまざまな災害に備えて、室内を安全に整備する必要とその方法について理解する。       | ・自然災害への事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。       | ・家族の安全を考えた住空間の課題について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。            |   |
| 持続可能な住生活をめざして | 1 | ○持続可能な社会の実現に向けて、さまざまな住まいと住まい方の工夫があることを知る。       |  | ・社会や環境に配慮した住生活について問題を見いだして課題を設定している。<br>・社会や環境に配慮した住生活について考え、工夫している。 | ・自立した消費者として、社会や環境について、課題の解決に主体的に取り組み、工夫し創造し、実践しようとしている。 |
| 衣服の役割         | 1 | ○衣服の社会生活上のはたらきがわかる。                             | ・衣服と社会生活との関わりについて理解している。<br>・目的に応じた着用について理解している。 | ・衣服の選択について問題を見いだして課題を設定している。   | ・衣服の選択について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。                        |
| 自分らしくコーディネート  | 1 | ○自分らしい着方を工夫することができる。                            | ・個性を生かす着用について理解している。                             |  |   |
| 和服の文化         | 1 | ○和服の文化に関心をもち、和服の着方を知る。<br>○ゆかたの着装を通して、和服の特徴を知る。 | ・衣服と社会生活との関わりについて理解している。                         |  |   |
| 衣服の選択         | 1 | ○自分の衣服計画が立てられる。<br>○既製服を選ぶポイントがわかる。             | ・衣服の計画的な活用必要性について理解している                          | ・衣服の選択について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。                      | ・よりよい生活の実現に向けて、衣服の選択について、生活を工夫し創造し、実践しようとしている           |
| 布の繊維に応じた手入れ   | 1 | ○取扱い表示の意味を理解し、衣服の素材に適した手入れの方法を選択できる。            | ・衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解している。                  |  | ・日常着の手入れについて、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。                      |
|               | 1 | ○衣服の状態に応じた手入れの必要性がわかり、適切な手入れができる。               | ・衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解している。                  | ・日常着の手入れについて問題を見いだして課題を設定している。                                       |   |

|               |   |  |  |   |   |
|---------------|---|--|--|---|---|
| 衣服の手入れ        | 1 | ○衣服の素材に合った洗剤を選び、適切な量を使用できる。                                      | ・衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解しているとともに、適切にできる。           |   |   |
| 補修や収納・保管      | 2 | ○衣服の傷みの状況に合わせた方法で補修ができる。<br>○衣服に合わせた方法でアイロンかけや収納・保管を適切に行うことができる。 | ・衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解しているとともに、適切にできる。           | ・日常着の手入れについて解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。  | ・よりよい生活の実現に向けて、日常着の手入れについて、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。  |
| 布を用いた製作の基礎・基本 | 6 | ○布を用いて生活を豊かにするものを考える。<br>○製作の計画を立て、手縫いやミシン縫いで生活を豊かにするものをつくる。     | ・製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。 | ・資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 | ・よりよい生活の実現に向けて、生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 |
| 布を使った作品作り     | 6 | ○布を用いて生活を豊かにするものを考える。<br>○製作の計画を立て、手縫いやミシン縫いで生活を豊かにするものをつくる。     | ・製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。 | ・資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 | ・よりよい生活の実現に向けて、生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 |
| 持続可能な衣生活について  | 1 | ○持続可能な衣生活・住生活を送るために生活を工夫することができる。                                |  | ・社会や環境に配慮した食生活について問題を見いだして課題を設定している。<br>・社会や環境に配慮した食生活について考え、工夫している。                        | ・自立した消費者として、社会や環境について、課題の解決に主体的に取り組み、工夫し創造し、実践しようとしている。                                   |

|                  |   |                                     |  |  |  |
|------------------|---|-------------------------------------|--|--|--|
| 消費生活の仕組み         | 1 | ○物資とサービスの特徴がわかる。<br>○消費生活のしくみがわかる。  | ・物資・サービスについて理解している。                        | ・物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定している。                                      | ・商品(物資・サービス)の選択と金銭管理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。   |
| 家庭生活における収入と支出    | 1 | ○収支のバランスをはかり、計画的に金銭管理する必要があることがわかる。 | ・計画的な金銭管理の必要性について理解している。                   | ・物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。 |  |
| いろいろな購入方法        | 1 | ○店舗販売と無店舗販売の特徴がわかる。                 | ・購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。 | ・物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想している。                              | ・計画的な金銭管理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。  |
| いろいろな支払方法        | 1 | ○即時払い、前払い、後払いの特徴を理解し、利点と問題点を理解する。   | ・支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。      |  |  |
| なくならない消費者被害      | 1 | ○消費者被害の現状や背景について理解し、予防の方法がわかる。      | ・消費者被害の背景とその対応について理解している。                  | ・自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定している。                                 | ・消費者被害の対応について、課題の解決に主体的に取り組む、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。<br>・よりよい生活の実現に向けて、消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 |
| 消費者を支えるもの        | 1 | ○消費者を支えるしくみについて理解できる。               | ・消費者被害の背景とその対応について理解している。                  |  |  |
| 消費行動が社会や環境に与える影響 | 1 | ○購入を通して消費者の行動が社会や環境に与える影響について理解する。  | ・自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。         | ・自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定している。                                 | ・よりよい生活の実現に向けて、社会や環境について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。   |

|                    |          |  |   |  |
|--------------------|----------|--|---|--|
| <p>持続可能な生活の創造へ</p> | <p>1</p> | <p>○持続可能な生活にするために、自分たちができることを考える。○SDGsの特に12の目標においての自分の取り組み方について考える。○「生活にいかそう」にとりくみ、自分の考えをまとめる。</p> | <p>・自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。</p> | <p>・自立した消費者としての消費行動について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。</p> |
|--------------------|----------|--|---|--|